



## 街の中のやいさな山 -人と森林とコロナウイルス-

### -人とコロナウイルス-



コロナウイルスにより、思う様に出かけることができなくなった今、住宅街にある公園はこれまで以上に重要な場になり得る。また、公園とは身近に自然（木）と触れ合う場ではないだろうか。公園のあり方を再確認するとともにそこが木育の場となることを目指す。

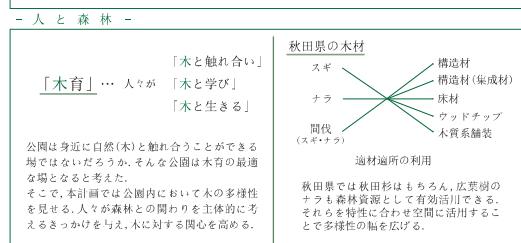
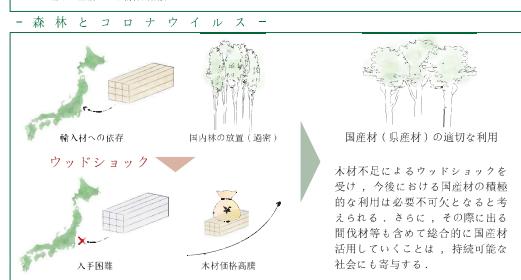
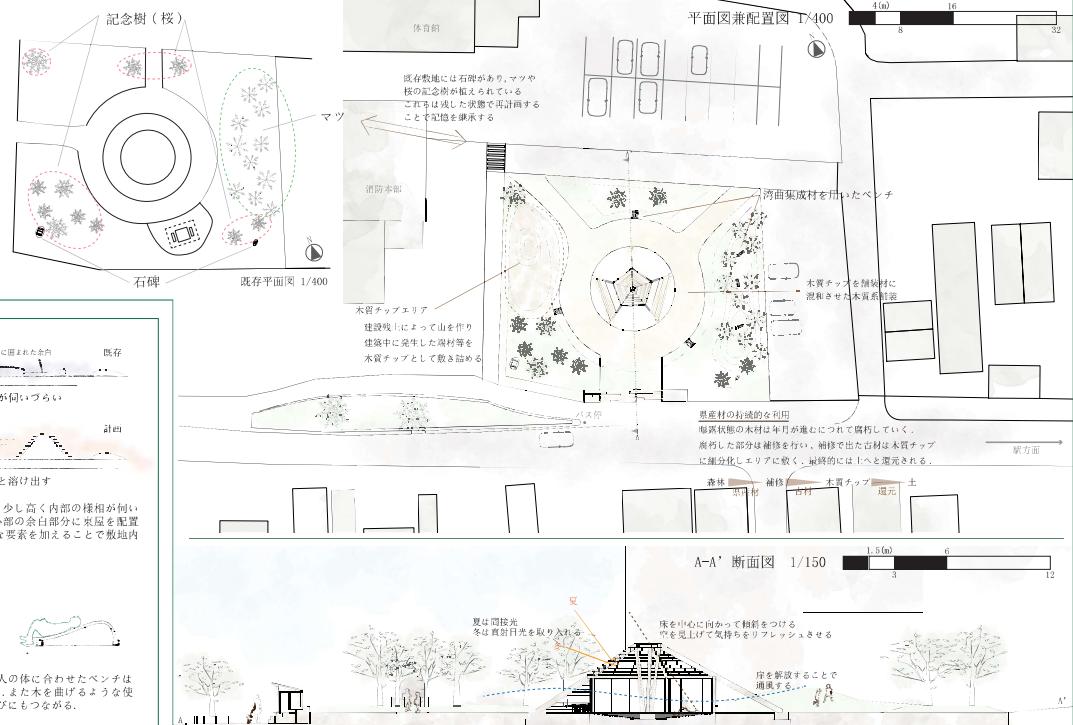
### 敷地 - 秋田県由利本荘市 -



本計画地は、由利本荘市の住宅街の中のある公園である。敷地内は木や芝といった緑はあるものの人が留まる居場所がほとんどない。本計画では現状の問題を解決しながら居場所を創出する。

また計画地は市役所や消防署、さらには体育館が隣接している。体育館は普段から多世代の人人が利用しており、人が集まるボランチヤルが行われている。みんなアフターコロナにおいても人々が活用するような場の計画を進めることとした。

### -平面計画・断面計画-



### -空間構成-

